## 別紙２

SPｙSE利用ミッション／実験装置 開発提案書

本テンプレートに記載される指示およびガイドラインに従いSPySE利用ミッション／実験装置 開発提案書を作成してください。記載にあたっては、「学術利用/技術実証及び人材育成を目的とした船外実験プラットフォーム中型曝露実験アダプタ(i-SEEP)/船外小型ペイロード支援装置（SPySE）利用実験機会の提供プログラム応募要項」(以下公募実施要領)を参考にしてください。

必要に応じて図表などを用いてわかりやすい文書作成を心がけてください。テンプレートの表については、記載内容に応じて枠サイズの変更、改ページ位置変更など行って構いません。斜体で記載する注意事項については削除して内容を記載ください。枚数等には制約はありませんが、簡潔かつ明瞭に記載ください。別途添付資料を用いての説明も可能です。別添書類を用いる場合は対応関係について記載ください。

申請時には本ページを除いたページを PDF に変換し、提出してください。提案書に記載する項目を下記に列挙します。

1. ミッション／実験装置名
2. 代表機関名、実施責任者氏名、連絡先
3. JAXA との打上契約締結担当者氏名、連絡先
4. 実施体制

国内大学・高専、公的機関等で構成され、学術利用、技術実証、人材育成に資するものであることを示してください。

1. 参画組織の過去の宇宙機開発実績又はシステム開発実績

実績・経験のある大学・機関を含んでいること、新規参入機関や後進機関への高い技術開発能力強化の効果を期待できるかを示してください。

1. ミッション・実験装置の概要

ミッション・実験装置の概要を示してください。

1. ミッション・実験装置の目的、ミッションの詳細

学術利用/技術実証及び人材育成を目的とした我が国の宇宙開発利用の拡大につながる先進的な

ミッションであること、技術的に実現可能性の目途が高いこと、公募実施要領 3 項に記載の欠格事由を含んでいないことを示してください。

1. ミッション・実験装置の仕様

ミッション・実験装置の仕様及び設計の考え方を記載し、システムの妥当性およびミッション実現可能性を示してください。また、JEM ペイロードアコモデーションハンドブック -Vol.12- 船外小型ペイロード支援装置(SPySE)／実験装置 標準インタフェース管理仕様書に適合するミッション・実験装置であることを示してください。

1. ミッション・実験装置および計画の新規性・先進性・独創性・発展性など
2. ミッション・実験装置の開発方針、設計・製造スケジュール
3. ミッション・実験装置の試験計画（使用予定の設備の情報を含む）ならびに各種審査の受審に必要な検証計画
4. 運用の計画
5. 資金計画
6. ミッション完了後の展望
7. その他特記事項
8. 参考文献

|  |
| --- |
| 1. ミッション・実験装置名 |
|  |
| 1. 代表機関名、実施責任者氏名、連絡先 |
| 代表機関： 実施責任者： 連絡先：  (住所)  (TEL)  (e-mail) |
| 1. JAXA との打上契約締結担当者氏名、連絡先 |
| 担当者/部署： 連絡先：  (住所)  (TEL)  (e-mail) |
| 1. 実施体制 |
| *図などを用いて体制を説明してください。*  *計画を実施するために必要な人材が確保されていることについて説明してください。*  *単独または複数の国内大学・高専、公的研究機関等で構成され、学術利用、技術実証、人材育成に資するものであることを示してください。* |
| 4-1) 機関名 *(組織数に応じて欄を増やしてください* |
| 4-2) 機関名 *(組織数に応じて欄を増やしてください* |
| 1. 参画組織の過去の宇宙機開発実績又はシステム開発実績 |
| 5-1) 機関名 *(組織数に応じて欄を増やしてください*  実績情報 |
| 5-2) 機関名 *(組織数に応じて欄を増やしてください*  実績情報 |

|  |
| --- |
| 1. ミッション・実験装置の概要 |
|  |
| 1. ミッション・実験装置の目的、ミッションの詳細 |
| *我が国の宇宙開発利用の拡大につながる先進的なミッションであること、技術的に実現可能性の目途が高いこと、公募実施要領 3 項①②③に記載の応募資格を満たしていることを示してください。*  *必要に応じて図表などを用いて，審査員に内容がわかりやすくなるように工夫ください。*  *・達成目標を複数段階に分けて、それぞれの内容とともに定義してください(ミニマムサクセス、フル サクセス、エクストラサクセス)*  *・上記の各サクセスレベルを実現するための課題と対策、対策が有効と考えられる説明を記載くだ さい* |
| 1. ミッション・実験装置の仕様 |
| *ミッション・実験装置の仕様及び設計の考え方を記載し、システムの妥当性およびミッション実現可能性を示してください。また、JEM ペイロードアコモデーションハンドブック -Vol.12- 船外小型ペイロード支援装置(SPySE)／実験装置 標準インタフェース管理仕様書に適合するミッション／実験装置であることを示してください。*  *図などを用いる場合は別添書類を用いても構いません。*   1. *全体システム： 概観（ダイナミックエンベロープ情報を含む寸法が分かる外観図又は三面図を併せて添付ください、質量）・システムブロック図・構成品目一覧* 2. *各機能の要求とその実現方法* 3. *各種解析：強度・構造解析・ミッションプロファイル・システム解析(電力・熱・姿勢・通信回線)（解析結果があれば示してください）* 4. *電源系の仕様（電源系の回路構成が分かる図を添付ください）* 5. *展開物の有無（ある場合は展開時の外観図又は三面図並びに展開方法及び展開のタイミングを記載ください）* 6. *RF放射の有無（ある場合はRF 放射の使用周波数及び電力、RF 放射のタイミングを記載ください）* 7. *バッテリ、電解コンデンサの有無（ある場合は仕様情報を記載又は別添ください）* 8. *回転体（モーターやファン等）の有無（ある場合は仕様情報（直径、回転数含む）を記載又は別添ください）* 9. *推進系の有無（ある場合は仕様情報を記載又は別添ください）* 10. *分離式サブコンポーネントの有無（ある場合は仕様情報を記載又は別添ください）* 11. *レーザの有無（ある場合は仕様情報（強度含む）を記載又は別添ください）* 12. *磁力発生源（永久磁石や電磁石等）の有無（ある場合は仕様情報（磁力含む）を記載又は別添ください）* 13. *放射性物質の有無（ある場合は仕様情報（線量含む）を記載又は別添ください）* 14. *生物の有無（ある場合は詳細情報を記載又は別添ください）* |
| 1. ミッション・実験装置および計画の新規性・先進性・独創性・発展性など |
| *ミッションや計画の新規性、先進性、独創性、発展性などについて、図などを使用して出来るだけ詳しく記して下さい。* |

|  |
| --- |
| 1. ミッション・実験装置の開発方針、開発体制、設計・製造スケジュール、開発状況 |
| *開発方針、開発体制（開発場所を含む）ならびに線表等を用いて設計・製造スケジュール案を提示してください。本公募で選定されたミッション・実験装置は 2025 年度末までにＪＡＸＡへの引渡しが可能なスジュールを提案してください。*  *スケジュール案提示の際には、仕様の項目で整理した構成品目との対応関係やそれぞれの機器の実績や開発元が明確であることが望ましい。*  *段階的に製作する場合は、製作するモデル(例えば、ブレッドボードモデル(BBM)、エンジニアリングモデル(EM)、構造/熱モデル(STM)、フライトモデル(FM)など)ごとに、設計・調達・製造・試験の計画 を示して下さい。*  *設計・製造スケジュールを実現するための課題を識別(リスク分析)して、それを解決するための具体的方策を実施するための考え方を示して下さい。*  *現時点の開発状況を示してください。*  *別添書類を用いても構いません。* |
| 1. ミッション・実験装置の試験計画（使用予定の設備の情報を含む）ならびに各種審査の受審に必要な検証計画 |
| *安全審査・適合性審査に対する試験実施の実現可能性について，試験項目およびそれぞれの項目に対する使用予定の設備情報を含める形で記載ください。*  *段階的に製作する場合は、それぞれの段階での開発モデル(例えば、BBM、EM、STM、FM など) ごとに実施する電気的試験や環境試験の計画を示して下さい。*  *電気的試験については個々の機器の試験に留まらず、サブシステムレベルの試験(機器間インタフェース確認試験を含む)やシステムレベル試験((End-to-End の通信試験を含む)についても計画(試験手順準備の時期、試験実施時期・期間の見通しなど)を示して下さい。*  *専用の試験装置を必要性とする場合は、その準備計画も記して下さい。*  *特に専用設備が必要となる環境試験については温度サイクル試験、真空試験、熱真空試験、振動試験、衝撃試験、微小重力下試験などについて、日程と設備の所有者を記して下さい。*  *安全審査・適合性審査等の各種審査の受審に必要な検証計画を、線表等を用いて示して下さい。*  *別添書類を用いても構いません。* |
| 1. 運用の計画 |
| *運用概要（運用方針・運用上の制約・想定される運用頻度、等）について示してください。*  *運用者の確保計画などを記載ください。*  *希望する打ち上げ及び船外搬出の時期、回収の有無、時期を示してください。*  *JAXAへの引渡し後に射場で行う作業の有無、時期、内容を示してください。* |

|  |
| --- |
| 1. 資金計画 |
| *ミッション・実験装置および地上システムなど提案ミッションの実現のために必要な開発・設計・製造・運用にかかる予算の見積もりとその資金の調達計画を記載ください。JAXAへの料金の支払いについて、一括払い/分割払いの希望を記載ください。* |
| 1. ミッション完了後の展望 |
| *ミッション・実験装置の開発、運用によって得られた成果をどのように維持・普及・発展させるかを示して下さい。* |
| 1. その他特記事項 |
| *指定項目以外にアピールを希望する内容があれば本項に記載ください。他の軌道上実証機会への応募がある場合はその旨を記載ください。*  *輸出管理体制を示してください。海外関係者が関与する場合は管理体制の説明を記載ください。* |
| 1. 参考文献 |
| *応募ミッション・実験装置の開発に関わる課題の内容に関連して発表した代表的な論文等を新しいものから順に記述して下さい。* |

実施責任者による記載内容の表明及び保証

私、 は、上記の情報が事実と相違ないこと、また、所属法人が下記の応

　（氏名自署） 募者の資格(\*1) を満足していることを表明及び保証いたします。

\*1 応募者の資格

1. 応募者は、以下の条件を満たす必要があります。

①応募者の代表者は日本国の大学・高専等の高等教育機関、公的研究機関（JAXAは除く）に所属していること。

※ 契約は、JAXAと応募者の所属組織との間で締結しますので、応募にあたっては事前に所属組織の了解を得てください。所属組織は日本法に基づき適法かつ有効に設立され、かつ存続する法人であることが必要です。共同提案者としての海外機関・大学の研究者は問題ありません。

②応募者の代表者は「きぼう」を利用した研究開発等を履行するために必要な技術的能力及び経済的能力を有し、かつ研究開発等の活動の実態があること。

1. 応募者全員（共同提案者含む）は、前項の条件を満たしても、以下の欠格事由に該当すると機構が認める者からの依頼は受託いたしませんので、予めご承知おきください。

① 応募案件の内容に関し、法令違反、知的財産権等の権利侵害、又は契約上の義務違反がある者、また、第三者からかかる違反等の申告を受けている者。

② 反社会的勢力である者、反社会的勢力との間に過去・現在又は直接・間接を問わず、取引、金銭の支払い、便益の供与その他一切の関係又は交流がある者、また、反社会的勢力に属する者又は反社会的勢力との交流を持っている者が役員に選任され、従業員として雇用され又は経営に関与している事実がある者。

③ 刑罰法規の違反、公序良俗に反する行為を行っていない者。

④ 「きぼう」を利用した研究開発業務等を実施する上で、利用者が海外の法人・団体又は個人と、共同研究契約等の協力関係にある場合は、次の条件に該当する者

(ア) 海外の法人・団体又は個人が、安全保障貿易管理に関する法令等に基づく 国連武器禁輸国・地域 に該当する国・地域の者

(イ) 安全保障貿易管理に関する法令等に基づき、機構の技術情報の提供ができない者

⑤ 機構との過去の契約関係又は協力案件で、契約条件の違反、機構への不当な要求、根拠のない裁判上の係争等を行った者。

⑥ 民事再生法及び会社更生法による再生・更生手続中の者。破産手続開始、民事再生手続開始、 会社更生手続開始若しくは特別清算開始その他これに類する法的整理手続開始の申立てがある者、その資産について仮差押え、保全差押え若しくは差押えの申立て又は公租公課の滞納処分を受けている者、その他信用状態の著しい悪化を生じている者。

⑦ その他、機構が不適切と判断した者。

以 上